

2005年度「女性の学習の歩み」研究セミナーのご案内

実践・研究レポート選考結果報告会

今年度の講評をふまえて、「女性の学習の歩み」についてのレポート作成の視点・方法を、選考委員と共に考え合います。

- 日 時 2006年2月19日(日) 13:30～16:30
- 受賞レポート報告（入選なし 佳作2篇）
 - 男女雇用機会均等法制定20年
―「負け犬」の振り返り― 間崎由美子（大阪府）
 - 組織による「学習」と草の根運動の確立
―「35・36道路事業」における“全日制主婦”を中心とした事例から― 山田 千絵（東京都）
- 講 評 「女性の学習の歩み」選考委員 國信 潤子 愛知淑徳大学教授
江刺 昭子 女性史研究者
小林 繁 明治大学教授
- 会 場 日本女子会館
- 定 員 25名
- 参加費 1,500円（資料代：今年度受賞レポート冊子等配付）
- 申込み 住所・氏名・年齢・職業・所属・電話番号を明記のうえ、ハガキまたは
FAX・Eメールで本財団「女性の学習の歩み」研究セミナー係までお申込みください。



2006年度「ウィラーン」活動レポーター募集

エンパワーメントへの情報発信は地域から

月刊「We learn」では、学習し活動する女性たちの力となるような先導的な地域活動を幅広く収集するため、「ウィラーン」活動レポーターを募集します。ネットワークを広げ新しい時代を拓いていく情報発信をしてみませんか。

- 募 集 6名程度（性別を問わず）
- 役 割
 - (1) 特色ある女性の活動および次世代育成に関する活動について情報を収集し、年間3事例をめどに所定の様式により編集部提供する
 - 女性の教育・学習、次世代育成の学習に関するユニークな実践活動
 - 女性問題および次世代育成の課題解決に向けた実践的な取組
 - (2) 原稿執筆（「活動情報」を年間1篇）
 - (3) 月刊「We learn」へのアンケート
 - (4) レポーター会議に出席（会場：東京、年1回、旅費は全額本財団で負担）
- 任 期 2006年4月1日～2007年3月31日
- 謝 礼 月刊「We learn」1年分および、原稿執筆謝礼
- 応募締切り 2006年3月10日
- 決 定 3月下旬
- 応募・問合せ 規定の応募用紙にプロフィール、応募理由等をお書きいただきます。詳細および用紙請求は、本財団「We learn」編集部へ。